

とよあけ



TOYOAKE

市議会だより

No.248

リニューアル



特集

「議会ってどんなトコ？」

開会議会、令和4年6月定例月議会

2022年
8月号

本会議場



議会

って
どんなトコ?

特集

誰でも
会議の様子を
傍聴できるよ!

議案等の審議を行います。傍聴席は48席。
本会議の様子は後日、録画放映で見ることができます。

3つの委員会
はこの部屋で審査
しているよ



議会事務局

議会として十分に
活動できるように議会運営の
サポートをしています。
また、議会の傍聴や請願、陳情の
受付も行っています。

より親しみやすい議会だよりをめざして、
新たに「特集ページ」を設けることにしま
した。最初の特集は、議案の審査や議決を
行う部屋など、日ごろの議会活動の一部を
ご紹介します。

議会運営委員会や会派会議などを行う部屋です。
使い勝手がよい大きさなので、議会だより編集
委員会もここで開催しています。

議員同士や市民との
打ち合わせスペース

第1委員会室



こんな活動も
しているよ!

〈全員協議会 第2部〉

毎月1回開催、議会改革提案、各部会からの報告、
確認事項など、幅広く自由な議論を行っています。

〈議会改革第1部会 9名〉

文書質問の実施要綱、傍聴規則の見直し、
市民との意見交換会実施要領などを検討
してきました。



〈議会改革第2部会 9名〉

政治倫理条例の制定、議会
基本条例の中間評価などを
検討してきました。



登退庁盤

議員は、登庁すると
自分の名札を上
にスライドさせます。
エコなシステムです。

議会活動での
調査研究を行うため、
過去の議会資料などが
保管してあります。

議会図書室



その他の部屋も
のぞいてみよう

議会談話室



議長室



正副議長が常勤し、
市民の意見や要望をつかめる
ようにしています。
来客の応対も。

「私たちがつくっています!!」



議会だより編集委員会

紙面の刷新を検討してきたメン
バーに加え、副議長、常任委員会
の副委員長も含めた計8名で
作成しています。

〈議会IT化推進
専門部会〉

議会のIT化、ペーパー
レス化を推進するため
に検討中。



オンライン会議

6月定例月議会議案等の審議結果

6月定例月議会は、6月3日から6月24日までの22日間にわたり開催し、議案11件、請願1件、陳情8件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会		未来クラブ		真明		公明党		共産党	日本	たんぼほ	ひまわり	孤高					
		服部龍一	青木亮	鵜飼貞雄	近藤ひろひで	毛受明宏	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	いとうひろし	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	近藤郁子	月岡修一
教育長の任命 <small>(伏屋一幸氏(香掛町)を任命、任期は3年)</small>	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
人権擁護委員候補者の推薦 <small>(久留島夕紀氏(三崎町)を推薦、任期は4年)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度豊明市一般会計補正予算(第3号) <small>(非課税世帯等への国からの給付金 約2億円増)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市民間活用事業推進審査委員会設置条例の制定 <small>(PFI事業等の事業者選定等の審査を行う委員会を設置)</small>	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 <small>(民間活用事業推進審査委員会委員等の報酬額を新たに規定)</small>	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
豊明市税条例等の一部改正 <small>(地方税法等の改正による証明発行や個人市民税関係など)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市都市計画税条例の一部改正 <small>(貯留機能保全区域に係る課税特例の割合を3/4にする)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部改正 <small>(民間活用事業推進審査委員会に諮問するときは、適用外)</small>	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
豊明市子ども医療費支給条例の一部改正 <small>(10月1日から、入院費の助成を高校生等まで拡大する)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正 <small>(勅使台地区の公共下水道整備完了による条文の整理)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度豊明市一般会計補正予算(第4号) <small>(公共施設トイレ洋式化や小規模店割引券等 総額1.7億円増)</small>	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
令和3年度豊明市土地開発公社決算並びに令和4年度豊明市土地開発公社事業計画及び予算の報告 <small>(令和3年度の取得事業及び処分事業はなし)</small>	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																				
令和3年度豊明市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越報告 <small>(令和4年度へ10事業について繰越 総額9.4億円)</small>	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																				
豊明市に環境破壊を伴うソーラーパネルの設置を規制する条例を作るための請願	趣旨採択	趣	趣	趣	趣	趣	○	○	○	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	○	○	趣	趣
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
公契約事業者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
直ちに1日8時間働けば人間らしく暮らせる社会を実現するとともに、1日7時間労働制をめざすことを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会		未来クラブ		真明		公明党		共産党	日本	たんぼほ	ひまわり	孤高					
		服部龍一	青木亮	鵜飼貞雄	近藤ひろひで	毛受明宏	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	いとうひろし	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	近藤郁子	月岡修一
地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
福祉職員や保育で働く職員の人材定着・確保のため職員配置基準と報酬・公定価格を抜本的に改善し、離職しない福祉・保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
消費税率5%への引き下げと大企業や富裕層への適正な課税、インボイス制度の中止を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
「1年単位の變形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—

※陳情8件は委員会で不採択と決し、本会議で採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「—」で表記されています。
※趣旨採択とは、採択に至らないものの趣旨には賛同できることです。

開会議会

5月13日に開会議会を開催し、議案等12件を審議しました。
※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 除：除斥

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会		未来クラブ		真明		公明党		共産党	日本	たんぼほ	ひまわり	孤高					
		服部龍一	青木亮	鵜飼貞雄	近藤ひろひで	毛受明宏	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう学	清水義昭	宮本英彦	近藤善人	いとうひろし	堀内ちほ	三浦桂司	近藤千鶴	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	近藤郁子	月岡修一
固定資産評価員の選任 <small>(加藤健治氏(税務課長)を選任)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市職員の給与に関する条例の一部改正 <small>(人事院勧告による期末手当を減額。1人平均約4.8万円減)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
令和4年度豊明市一般会計補正予算(第2号) <small>(福祉体育館スプリンクラー設備の改修工事費567万6千円)</small>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任 <small>(月岡修一議員を選任)</small>	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	議長	○	○	○	×	○	除	除
専決処分事項の報告(損害賠償の額の専決処分) <small>(粗大ごみ収集車による人身事故の賠償額47万8,380円)</small>	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																				
専決処分事項の報告(豊明市税条例の一部改正) <small>(省エネ改修住宅の固定資産税減額対象年度の拡大など)</small>	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																				
専決処分事項の報告(豊明市都市計画税条例の一部改正) <small>(今年度限り商業地等の課税標準額の上昇幅を2.5%とする)</small>	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																				
議長の選挙 <small>(令和4年度の議長を選出する)</small>	三浦桂司議員が当選																				
副議長の選挙 <small>(令和4年度の副議長を選出する)</small>	鵜飼貞雄議員が当選																				
東部知多衛生組合議会の議員の補欠選挙 <small>(令和3年度議長の辞任に伴う組合議会議員の選出)</small>	三浦桂司議員が当選																				
常任委員会の委員の選任	文書で提案された各委員会の委員に異議なし																				
議会運営委員会の委員の選任	文書で提案された議会運営委員会の委員に異議なし																				

主な
議案審査の
中から

何がどのように決まったのか



総務委員会

豊明市民間活用事業 推進審査委員会設置条例の制定

①議案が提出された背景

民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や、維持管理・運営を行う公共事業の方式にPFI手法があります。
このPFI手法を導入する際の事業者選定等に係る手続や事業者の資金、経営能力、技術的能力などを審査するには、専門的知識が必要であることから、PFI法の規定により、事業者選定等に係る審査委員会を設置する必要があるため、本議案が提出されました。

②主な答弁

- 県内では名古屋市や岡崎市などが条例制定をしていますが、尾三地区では今のところありません。
- 他自治体の事例からも、大きな建設を伴う事業では、PFIによる民間活力を活用することで、行政の財政上の負担においても有利になることが想定されます。
- 民間活用のアドバイザーはPFIに精通した方を想定しています。基本的にはコンサルティング業者の方を想定しています。

③議案に対する主な意見

×の意見

PFIなどに頼るのではなく、市独自の資金や経営力、技術を生かし、メリット・デメリットをよく考えた上で事業に取り組むべきと考える。

○の意見

人、物、金、情報など限られた経営資源の中で、市民の方に最大の公共サービスを提供するには、どうすればいいか考えたとき、民間にできることは民間に委ねる時代と考えている。その第一歩である推進審査委員会の設置について賛成。



賛成多数により可決されました。学校給食センターの建て替えなどの予定があり、民間活用事業推進審査委員会が設置される可能性があります。

健康福祉委員会

豊明市子ども医療費支給条例の 一部改正

①議案が提出された背景

コロナウイルス感染などの影響による子育て世帯の家計の負担軽減を図るため、高校生等まで入院費を支給します。現在の豊明市子ども医療費支給条例は、生まれたときから中学校卒業後の年度末（3月31日）まで、健康保険を使った医療費のうち、通院費・入院費が無料となっていますが、15歳から働いている人も含め、18歳になった後の年度末までの入院費のみ、自己負担分を支給するために条例改正をするものです。

②主な答弁

- 従前の「子ども医療費」に加え、15歳になった最初の4月1日から18歳になった後の最初の3月31日まで、入院費支給のみ拡大します。
- システム改修など多額の費用がかかるため、償還払い（病院窓口で一旦は支払い、申請後に払い戻される方法）になります。
- 入院治療のうち、健康保険を使った部分について、病气・けが全てを対象とします。

③議案に対する主な意見

×の意見

なし

○の意見

18歳という定義が市民の方には分かりにくいところがあるので、分かりやすく説明できるよう願います。子育て支援の一環、家計負担の軽減をするためであれば、今後、通院費を含め、また、高校生だけでなく、大学生・専門学校生までの拡大もお願いしたい。



全会一致で、令和4年10月1日以降、18歳になった後の最初の3月31日までの入院費（保険適用分）について、償還払いで支給することに決まりました。

建設文教委員会

令和4年度豊明市一般会計補正予算 (第4号)

①議案が提出された背景

新型コロナ感染拡大で落ち込んだ地域経済に消費を喚起し、小規模事業者の支援及び市民の生活支援を行うため、地元店舗で使用できる割引券を配布します。前回は令和2年度に実施し、8割以上の市民が利用。198店舗が参加しました。参加された店舗のアンケートから非常に好評であり、経済効果を見込んでの提案です。その他、小学生の登校後に飲料水を配布することや、給食費1食あたり40円減額することを含めた補正予算が提出されました。

②主な答弁

- 今回は200円割引券を5枚綴りで、1000円分を全市民に配布することを考えています。300円以上の消費に対して200円券1枚使える設定です。
- 使用できる期間は令和4年10月から12月を設定します。
- 一般市民の生活支援の面もあり、市内に店舗がある飲食、物販、サービス業に絞ります。
- 前回はコロナの感染状況もあり、深夜まで営業されている店舗での利用が伸びなかったと考えられます。

③議案に対する主な意見

×の意見

前回参加された店舗に利用ゼロもあり、偏りができる。生活の厳しい方には金額が少なく、全市民へはバラマキになる。

○の意見

市民の生活支援を考えると、もっと金額の大きな事業にすべき。今後も支援事業に取り組んでいただきたい。経済効果もあって、その後の店舗利用につながったという話もある。分かりやすい説明をお願いしたい。市内西側に使える店舗が少ないので工夫してほしい。



※2020年（令和2年）に実施したクーポン券



賛成多数により可決されました。地元応援割引券は、全市民に配布され、10月から12月頃に利用可能となる予定です。



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について17名の議員が質問に立ちました。
その内容（要約）は次のとおりです（文責は各議員にあります）。
詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。

ふじえ 真理子 議員

地球温暖化対策に即した「緑の基本計画」を



質問の趣旨

温暖化のスピードは危機的状態だが、本市の緑の基本計画は平成8年に策定後、改定もせず放置されたまま。学校含む公共施設、個人住宅、工場、街路樹、公園などの緑化（駐車場・壁面・屋上等）、植樹など緑を増やしていく観点から、目標値を定めた総合的な緑の基本計画を作成して、積極的に緑化推進すべき。市の考えは。

答弁

環境問題は市民と事業者の行動変容が何より大事。緑を増やすことは重要で、都市部の「住みやすさ」と山間部の森林保全との棲み分け・役割分担が必要。当時の計画目標は現在も未達成であり、都市マスタープラン改定のタイミング等、他施策との整合を図り検討していく。補助金などの啓発活動にもしっかり取り組む。

コメント

25℃を下回らない熱帯夜は年間30日超、この50年間で5倍に。熱中症予防にエアコン稼働等、人工排熱によるヒートアイランド現象の加速が止まらない。なおさら、CO₂を吸収する緑を増やしていくロードマップが必要。他に【町内会電子回覧板の導入支援】【太陽フレア対策】について質問した。

ごとう 学 議員

耐震改修の支援で人命を守れ



質問の趣旨

南海トラフ巨大地震の被害想定は死者60人、重軽傷者1000人以上、家屋の全半壊約4000棟と考えられる。対策の要は家屋の耐震改修だが、年々減って今は年に3件ほどしかない。この理由についてどう分析しているか。費用が200万円前後かかるが、ほかの自治体のように補助金を上乗せする考えはないか。

答弁

建物の倒壊から人命を守るために補助しているが、古い木造住宅にお住まいの方は高齢、コストの問題など事情があると思う。補助の上乗せで誘導をというお話と思うが、国、県の補助の範囲でやっていくということで、上乗せの考えはない。補助金を差し引いて施工業者に支払いという形はとれるのではないかと思う。

コメント

国、県の補助を引くと、市費の耐震等の補助額は総額で百数十万円に過ぎない。これが60人の死者、1000人以上の重軽傷者、約4000棟の家屋の全半壊と想定される巨大地震被害への対策費である。あまりの少なさと被害防止意識の低さ、人命軽視に唖然とさせられる。

服部 龍一 議員

ごみの減量対策について



質問の趣旨

ごみ減量として、リユース、リデュース、リサイクルのうち、耐久消費財を手入れや修理をしながら長く大切に使うリデュースとして、現在行われている「おもちゃ病院」のように衣類、小型家電、家具の病院を「カラット」で定期的に開催してはどうか。区や町内会がヤギを借りて公園等の除草をすることはできないか。

答弁

物を大切にすることを醸成するとともに、使い捨ての習慣に歯止めをかけるため、衣類、小型家電、家具など修理していただける団体があれば協力をお願いしていきたい。区や町内会の管理の下、ヤギに公園の草を食べさせることの許可はできる。公園内行為を踏まえての活発な活動が生まれることは市としても期待する。

コメント

ヤギ除草は草刈り機などを使用しないため、機械によるCO₂の発生や騒音がなく、刈り取った草の処分も不要。環境に優しく、愛らしいヤギが癒しや安らぎを与えてくれ、地域のコミュニティの形成にも役立つ。傾斜地などの人が作業しにくい場所でも除草ができ、安全面やコスト面での効果が期待できる。

いとう ひろし 議員

新歴史民俗資料室と市史編纂室について



質問の趣旨

1. 令和4年5月にカラット内に新たに開設した、新歴史民俗資料室への来場者数と特徴は。
2. 来場人数が増える工夫は。市史編纂室には地域を記した書もあり、その対象地域への出前講座の考えは。
3. 教育行政の基本方針に「郷土を愛し」とあるが、郷土愛を育むためにどんな教育をしているのか。

答弁

1. オープニングイベントに約400名が来場。幅広い年齢の方が見えた。
2. 定期的なワークショップやテーマを決めた企画展など、何度でも来館いただける行事を企画していく。地域の要望にも対応していきたい。
3. 小学校では副読本で郷土の歴史や文化を学び、中学校ではお祭り等に出て地域との交流を通して育む。

コメント

豊明の歴史や伝統等を学び、地域のために貢献し故郷としての意識づけをするような教育や新しい方との交流を通し、多くの子どもたちに豊明を好きになってもらい、自分を育ててくれた地域を大事に思う心を伸ばすことが、少子化の時代にあって地域社会を維持発展させるために重要と思う。

近藤 善人 議員

教員の働き方改革



質問の趣旨

教員の長時間労働の原因の1つである部活動のあり方、給食費・教材費などの学校徴収金の徴収を行政が行うよう変えること、産休・育休・心の病などによる教員不足、50年以上前に制定された教職員給与特別措置法により教員の残業代が支給されないことについて、教育委員会としてどのように考えているか。

答弁

部活は朝練習は基本的にせず、土日もどちらかにし、平日も1日以上休むなど決めた。学校徴収金は他市町の手法も研究して、どういうシステムが本市の学校運営に適しているか考えていく。教員不足は現在はない。教員の給与と労働時間は、働き方改革の一環で国でも見直しが始まっている。

コメント

豊明でも時間外労働月80～100時間が小学校6名、中学校10名。100時間超が小学校2名、中学校4名と、過労死ライン超えが22名います。全国で2500人の教員不足が問題になっており、教員の働く環境を改善しないと、最終的にしわ寄せがいくのは児童生徒です。教員の働き方改革は喫緊の課題です。

青木 亮 議員

障がい者への就労支援の現状と課題について



質問の趣旨

障がい者への就労支援において、これまでは障がい者本人の就労能力・適性に応じた企業選択が不十分でした。これからは障がい者に関する福祉と雇用の連携を促すことで、障がい者一人一人が、自らの能力や適性に合わせて働くことができる共生社会を実現する必要があるのではないのでしょうか。

答弁

就労希望者の特性や課題に応じ、企業に対して就労希望者に応じた業務とのマッチングの実施、支援プログラムの作成、職場体験等の機会の提供、職場定着支援の実施とともに地域や企業等に対しての周知啓発活動、協力事業所の開拓を行う包括的就労推進事業「まるっと」が4月からスタートしました。

コメント

高齢者支援を中心とした地域ぐるみで創り上げる「地域包括ケア豊明モデル」が、全国自治体等から注目を集めることとなりました。次は、地域共生社会の実現を目指す中で、全世代型の地域包括ケアを進めるために、全庁的な連携と取り組み体制をとって、第二の「豊明モデル」の構築に期待します。

林 ゆきひろ 議員

子ども最優先の社会を目指して



質問の趣旨

子どもを取り巻く環境は深刻さを増しており、国会でも「こども家庭庁」や「こども基本法」など、「子どもの権利条約」に関して議論されている。本市における「子ども条例制定」の考えや、「子どもに関する施策」の課題などを質問した。

答弁

「子ども条例」はあったほうが良いと思うが、条例をつくる労力を割くよりも重層的支援体制整備事業を進めて、全世代型の地域包括ケア豊明モデルを確立させていくことを優先させたい。子どもに関する施策の課題として、複合的な課題を抱えて困難なケースもあるため、関係機関と連携し、強化していきたい。

コメント

子ども条例の制定は「子どもにとって優しいまちを目指す」ということを市民に約束するもの。子ども・子育て支援事業計画から文言もなくなり、後退していると感じる。労力はかかるが、ぜひ前向きに取り組んでいただきたい。その他にも、公共施設マネジメントの進捗状況や今後の方向性についても質問した。

近藤 千鶴 議員

「保育の質」の向上について



質問の趣旨

保育所等における保育は、「保育の質」の向上を目指す取り組みとして、環境整備、労働環境の改善、ICTシステムの導入など、様々な視点から考えることが大切です。そこで、送迎時の安全対策、衛生面のリスクや負担軽減を考慮した保育園での使用済みおむつの持ち帰りの見直し等について伺います。

答弁

送迎時については、園児の安全確保を第一に安全な引き渡しをしており、今後も安全に効果があると判断したものは速やかに対応していきたい。おむつの持ち帰り見直しは保護者の要望も多く、負担軽減にもつながり、また衛生環境の観点からも早期に実現したい。使用後のものを園で廃棄処分をする想定をしています。

コメント

ICTシステムも重要と認識していただいているとの答弁でした。保育士さんの業務効率向上、負担軽減になり、保育に専念できる時間が増えます。スピード感を持っての研究を。使用済みおむつを持ち帰らなくなれば、保護者の皆様、保育士さんの負担軽減につながります。早期実現を期待しています。

一色 美智子 議員

がん教育の推進について



質問の趣旨

コロナ禍においても国民の死因の第1位であるがんについて、中学校では新学習指導要領に基づき、昨年度より保健体育の教科書が改訂され、がん教育が本格的に実施されます。小中学生が正しく理解をして、知覚や、命の大切さを学ぶ、がん教育の重要性、今後の充実について伺いました。

答弁

学校のホームページを活用することで迅速に情報が提供でき、保護者と子どもたちとの間で話ができるようになれば、がんの予防や検診の啓発につながります。活用を学校側に強く働きかけていきます。外部講師を活用したがん教育についても積極的に推進し、オンラインでの実施も検討してまいります。

コメント

今回は全てに前向きな答弁をいただきました。命の大切さ、がん教育の重要性をしっかりと再確認できる機会であっていただきたいと思います。その他に、糖尿病重症化予防の取り組み、低体重児出産の支援、流産・死産といった周産期のグリーフケアについて質問をいたしました。

堀内 ちほ 議員

公共施設のトイレについて



質問の趣旨

- ・前立腺がん等の病気で、尿漏れパッド使用後の処理にお困りの高齢男性より、公共施設の男性トイレにもサンタリーボックス（汚物入れ）設置を望む声があります。
- ・公共施設での急な生理に対応できるよう、トイレドアにカードを設置し、そのカードを受付に渡すとナプキンをもらえる案は？

答弁

- ・報道などを通じて把握しているが、市役所の多目的トイレには汚物等を捨てるサンタリーボックスを設置しているので、全個室への設置の必要性は検討していきたい。
- ・公共施設にナプキンの用意は難しい。「カラット」は指定管理者なので、施設に要望の声などが寄せられているかを確認してみる。

コメント

男女とも「おトイレ事情」は、なかなか言いにくいものです。今回、質問するにあたり、尿漏れパッドを使用されている高齢男性の切実なる想いを知りました。急な生理等にも対応ができ、幅広い世代の方々が安心して利用できるトイレを目指してほしいと思います。

清水 義昭 議員

児童遊園地について



質問の趣旨

「公園」や「児童遊園地」は子どもたちをはじめとする市民の方々が、集ったり、遊んだりする重要な屋外施設ですが、維持管理方法について異なる点があるようです。修繕や大規模改修等の維持管理について、どのように異なっているのか、また児童遊園地を公園に転化することは可能なのかについてお聞きします。

答弁

「公園」は市が維持管理をしており、修繕等を行っている。大規模改修も計画的に行っている。「児童遊園地」は区または町内会が維持管理をしており、要綱に基づく範囲の中で、修繕等に対し年間上限15万円の補助金を交付している。転化は可能であり、必要になれば協議をしていく考え。

コメント

公園と児童遊園地の維持管理について「公園は市」「児童遊園地は区か町内会」が行うこととなっていますが、区や町内会での維持管理には限界があります。児童遊園地を市が維持管理する公園にすることにより、子どもたちがこれまで以上に有意義に楽しむ場へと変化させられるかもしれません。

月岡 修一 議員

勅使台区の通学路の安全な環境を求めて



質問の趣旨

1. 長年通学路に押しボタン式信号機の設置を求めて区長要望書を出しているが何の進展もないのはなぜか。
2. 愛知署が区長要望書を受け取らない理由について。
3. 過去に国から全国の危険通学路7万2千カ所の点検をするよう指示が出されたが、豊明市は何カ所の点検をしたのか。

答弁

1. 県の公安委員会が横断歩行者数や交通量等から設置の判断をしますが、一度見送られると状況の変化がない限り進展がないこととなります。
2. 規制を伴う区長要望の場合、前年と同じ要望には回答も同じになるため、区長や地域の方に負担をかけないように配慮したそうです。
3. 現地調査をしたのは114カ所です。

コメント

児童や高齢者の安全を最大限に考慮して、信号を常時赤点灯にしたまじがある。発想の転換が求められている。横断歩道を白色ではなく、赤色に染めてもいいのではないかと考える。社会全体の意識を変えて安全な環境を整える必要がある。その他、町内会への未加入者についても質問した。

郷右近 修 議員

訪問介護サービスの駐車場対策を



質問の趣旨

高齢化が進み自宅で介護サービスを受けながら暮らす方が増えている。駐車違反防止と交通安全対策が必要なので、ヘルパー等が訪問するとき、車両を停める場所を確保するため、未利用の公有地を活用できないか。また、春日井のハートフルパーキングを豊明市でも導入し、個人の土地を活用することはできないか。

答弁

そのままの状態で使用できるような未利用の公有地があるかは情報を共有する。もしあれば使っていきたい。近年、個人宅の駐車場を貸す方と利用したいという方を結び民間サービスがある。訪問介護の駐車場確保と市の負担軽減になるので、このようなサービスも活用しながら適切な対策を講じたい。

コメント

利用者に十分な介護サービスを提供するためにも駐車場所は市の責任で整備・確保してゆくべき。民間の駐車場マッチングサービスは誰でも利用できてしまうし、有料になってしまう。介護事業者に対して専用に駐車場所が確保されるよう、事業者と協定を結ぶなど丁寧な対策を進めてほしい。

毛受 明宏 議員

狭あい道路について



質問の趣旨

第5次総合計画のめざす地域の未来像の1つ「防犯や災害に強く、みんなで協力できるまち」に向け、狭あい道路の解消が進められているか。現状の要綱では新築・建て替え等は42条2項道路の条件に当てはまるが、条件に当てはまらない隣地のセットバックを希望して寄附を受け付けてほしいという要望に対する検討は。

答弁

現在は建築行為等が伴わない後退用地の寄附の申出は受け付けていませんが、災害に強いまちづくりのため、建築行為等を伴わない狭あい道路に対する後退用地の寄附については、課題として研究を重ねております。後退用地の寄附を受け付けができれば見直すことの検討をしてまいりたいと考えております。

コメント

隣地であるとセットバックが現状ではできないが、希望があればセットバックが可能なようにすべきと考える。小学校区内、特に通学路の観点から見ても狭あい道路は多く、その解消に向けての要綱の改正などの取り組みを希望する。他に「ひまわりバス路線移動難民対策について」を質問した。

鵜飼 貞雄 議員

指定管理となる勅使墓園・都市公園と今後のあり方について



質問の趣旨

令和4年4月1日より、勅使墓園および都市公園の指定管理が始まりました。これによる新たな取り組みが、市民サービスの向上にどのように繋がっていくのか？また、多くの方に利用していただける魅力ある公園にするための具体的な提案や現状抱えている課題も含め質問しました。

答弁

現在、30年以上経過した公園に対して、改修計画を立て、リノベーション工事を行っています。遊具の設置については、老朽化した遊具や安全基準の低い遊具の取替を優先して行っております。また、もともと遊具の少ない公園などで、遊具の設置要望があれば、検討していきたいと考えております。

コメント

高度成長期以降に集中的に整備された公園や広場が、現在のニーズに即しているのか考え直す時期と考えます。ほとんど利用されていない公園に利用価値を見出すことや、市内にある大規模の公園をP-P-FIなどの手法で魅力あるものにし、多くの方々に親しんでもらえる場所となるよう期待します。

近藤 ひろひで 議員

交通安全対策への取り組みについて



質問の趣旨

1. 豊明市で、交通安全対策として特徴的な取り組みはありますか。
2. 交通安全対策や道路事情に関して、区や町内からどのような要望がありますか。
3. 市街地や集落の狭い道路を抜け道として通行する車が絶えず、多くの苦情をお聞きします。「ゾーン30プラス」を導入していく考えは。

答弁

1. 警察、市内企業と連携し、横断歩道を中心に歩行者優先の取り組みをしている。昨年からは歩行者が横断歩道を渡る意思を明確に示す「ハンドサイン運動」をスタートした。
2. 抜け道対策の通行規制や横断歩道の塗り直し等の要望がある。
3. 本市での導入はまだないが、30キロ規制の区長要望は複数ある。

コメント

豊明市では、愛知警察と協力して、信号のない横断歩道に「止まってくれてありがとう」の表示をしています。また、「横断歩道止まる県」の調査では愛知県は全国6位です。本市の取り組みは、愛知県の集計に寄与していると思います。今後も、交通安全対策に積極的に取り組んでください。

宮本 英彦 議員

「チョイソコとよあけ」の現状と課題について
満足度 ひまわりバス51.5% チョイソコとよあけ80%

質問の趣旨

「チョイソコとよあけ」の住宅地停留所が沓掛地区、仙人塚・間米地区しかないのはなぜか。高齢者の外出支援が導入目的の1つであるなら、市内全域に住宅地停留所があつてしかるべきではないか。今後新たに住宅地停留所を新設することはできるのか。大久伝・大脇地区は地域からの要望はなかったのか。

答弁

沓掛地区はひまわりバスの路線撤退により交通空白地域となった。また、仙人塚・間米地区は土地の高低差、狭隘道路等の地理的要因のため。今後、地域から要望が出た場合、地域と意見交換し実証実験を行って最終判断する。大久伝・大脇地区は交通不便地域と認識しており、地域からの要望があれば話し合いたい。

コメント

「チョイソコとよあけ」の利便性には若干問題もあるが、ひまわりバスの満足度が51.5%に対し、「チョイソコとよあけ」は80%と非常に高く、さらなる発展・拡大を期待したい。



日	月	火	水	木	金	土
8/21	22	23 全員協議会 会派会議	24	25 本会議 (議案上程、提案説明)	26	27
28	29	30 本会議 (一般質問)	31 本会議 (一般質問)	9/1 本会議 (一般質問)	2 本会議 (一般質問)	3
4	5	6 本会議 (議案質疑、委員会付託)	7 決算特別委員会	8 決算特別委員会	9 決算特別委員会	10
11	12 総務委員会	13	14 健康福祉委員会	15 建設文教委員会	16	17
18	19 敬老の日	20	21	22 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	23 秋分の日	24
25	26	27	28	29	30	10/1

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

豊明市内在住・在学・在勤の方から、表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集します。

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。

作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しくください。以降は処分させていただきます。

ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。

なお、表紙作品には題字やとじ穴等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。

季節感のある作品の場合、掲載時期をご配慮ください。11月1日発行分の締切は9月5日(月)です。

※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。



宛 先：〒470-1195
豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

編集後記

議員有志で立ち上げた「議会だより検討部会」。市民アンケート調査を実施、求められる紙面の中身をゼロベースで議論してきました。議会ですんなり何を審議し、どのように議決したのか、議会としての視点や論点を明らかにし、市民に「伝わる」紙面づくりをめざしています。1人でも多くの方が議会に関心をもっただけの“扉”となるよう委員一同これからも挑戦を続けます。紙面へのご感想などお寄せください。(ふじえ)

発行：豊明市議会
編集：議会だより編集委員会
電話：0562-92-1121
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは11月1日発行